

## 飲み屋のおね～ちゃんにだけは受けのいい、あべちゃんの松山市内観光記

松山での常任幹事会明けの日曜。昨日の嵐のような？ 懇親会と、通勤電車を彷彿させる 2 次会！ そして各々の思惑乱れ飛んだ、松山での刹那な一夜。

ついさっきまで寝ていた人も、しっかり朝食とった人も一応 11 時に国際ホテル松山のロビーに集合。レンタカーはどこも出払っていて、予約なしでは無理とのこと。で、大型タクシーを借り切って市内観光コースに決定！



早速、交渉開始... するまでもなく、大型タクシーは楽勝、空き状態ですんなり決定。大まかなコース説明の後、「石手寺」に向けていざスタート。

「石手寺」は弘法大師(空海)の像の説明から。

弘法大師が歩いてきたという、渡らずの橋。ただのコケの生えた石の橋なんだけど、一般人が歩いたら、足が腐るらしい...

そして、四国八十八ヶ所巡礼の由来となった、衛門三郎の話。

伊予の国に衛門三郎というとても欲深い長者が住んでいたが、ある日みすばらしい格好をした僧が門前に来た時に、玄関を掃くほうきで殴ってしまったらしい。その僧こそが弘法大師！ その後、8 人の男の子が次々になくなっていくのを見て、衛門三郎も恐ろしくなり、邪見を捨て財を捨て、身を忘れて弘法大師に会う四国巡拝に旅立ったというのが大まかなあらすじ。

...しかし、ほうきで殴ったくらい？ で 8 人もの子どもの命奪うか！ そっちの方がよっぽど、極悪非道なんとちゃうの!? という突っ込みは誰もしない... パチ、当たるし...

ここは鎌倉時代の建築物が整然と立ち並び、入り口の仁王門は国宝。

鐘つき堂でそれぞれ鐘をついて巡礼開始。

最後に見た、香盤はもくもくと煙がたちのぼり、絶えることはないとのこと。ご利益があるということなので、頭(髪の毛?)と顔と下半身?? に煙をつけるのは、まあ、お約束。



時間が圧してきたので、急いで道後温泉の「からくり時計」へ。

着いたらちょうど 12 時。この「からくり時計」は時間が来ると音楽とともに、上部には夏目漱石の小説「坊っちゃん」の登場人物(マドンナ・坊っちゃん・赤シャツ・山嵐など)、下部には道後温泉本館の男湯が登場してきます。

道後温泉本館の 100 周年を記念して、8,000 万円ほどかけて作られたものだそうです。高っ!! ひと桁間違っていないかい?

タクシーの運転手さんに記念写真を撮ってもらいました。



その後、向かいの道後温泉駅の展示室で、昔の松山の写真などを見学したあと昼食へ。



昼食は、松山名物、五色そうめんの直営店「郷土料理 五志喜」へ。2階の座敷に案内されましたが、さすがに混んでいました。

名物「じゃこてん」とビールをたのんで、しばし歓談。日曜朝のアニメ談義に盛り上がる!? 今の仮面ライダーの内容を理解できている小学生は、はたしているのか?

その後めいめいで1品ずつ注文しましたが、戸根木さんにおすす分けいただいた「鯛茶漬け」が絶品。ご飯の上に鯛の刺身と薬味をのせて、だし汁をかけていただくんですが、恥ずかしながら愛媛県人として初めての試食。ホント、美味かったです!

律儀な後藤さん、ここで親戚へのお土産にそうめん10人分購入!!



さて、軽め? に昼食をとった後、本日のメインイベント、「松山城」を目指します。



なつかしいリフトに乗って、城山公園へ。

街の真ん中にあるとは思えないほど自然の豊富な城山は、曇り空とはいえさすがに7月下旬。さっき飲んだビールのせいも手伝って、みんな汗だく&ばて気味。



たまたま居合わせた「坊ちゃん」「マドンナ」と記念写真を撮した後、覚悟を決めていざ天守閣へ。

自分の体力を恨みつつ、ゆるやかな坂を上り城内へ。城内には、エレベーターなんか当然あるワケはなく、最上階まで辿り着くには急で勾配のきつい階段を息を切らしながら上らねばなりません。しかし上りきった後に待っていたのは、標高132メートルの高台に立つ城の天守閣。吹き込んでくる、爽やかな風! 閣上からの360度の大パノラマ! 松山市街はもちろん四国の山々が一望。見ごたえのある景色に気分はすっかり殿様。あ~ビールとつまみがほしい!?



降りる途中には鎧、刀などが多数展示されており、古き良き時代を探究できました。

ふたたびリフトにのり駐車場まで。ここでの景色も絶景!

小雨が降ってきた中、市内を流し、愛媛県庁、松山市役所、堀の内、日本銀行など車中で見学しながら、途中、やけに礼儀正しいプチ暴走族? の歓迎も受けつつ最後の訪問先「子規堂」へ。

「子規堂」は正宗寺というお寺の境内にあります。かつて正岡子規が17歳まで過ごした家の一部の書院をそのまま移しているそうです。

中には、子規の子ども時代の勉強部屋を再現したコーナーがあって、彼が愛用した勉強机、遺品なども置かれています。広くはないんですが、遺墨、写真、文献などの貴重な資料がたくさん展示されていました。

またこの住職は、相当なお金持ちらしく、元横綱、千代の富士の後援会長をはじめ、愛媛で初めてロールスロイスを購入した人物として全国的にも有名？らしいです。

まさに坊主丸儲けってか... いけない、またバチが当たる...

松山城でのオリエンテーリングが応えたのか、さすがにこの時間になるとみんな無口。

飛行機の時間もそろそろ気になります...



名残惜しいですが、16時10分ころにやつつけ仕事丸出し？のJR松山駅前でみんなと別れました。みなさん、ホントにお疲れさまでした。



最後に一言、運転手さ～ん、「道後温泉本館」前通るの忘れてますよ～